



ニュースレター あすか

2010
3月号

通算204号

2010年3月1日

第54回

あすか交流会のご報告

日時：1月23日(土)午後1から3時
 場所：あすかホール
 テーマ：「一緒に作るうー！みんなハッピー、
 ポジティブケアプラン！」
 参加者数：24名

第54回あすか交流会は、「交流会で、ご本人様、ご家族様と一緒にケアプランを作ってみよう」という企画を行いました。まず、

障害の程度と日常生活での活動範囲は比例するものではないこと

「ご本人、ご家族が「やりたいこと」「こうありたい」希望を明確にし、それをケアマネジャー、看護職員、介護職員、ときには医師などが共有しご本人、ご家族とともに共同で実現していくためのものがケアプランであるということをお話ししました。

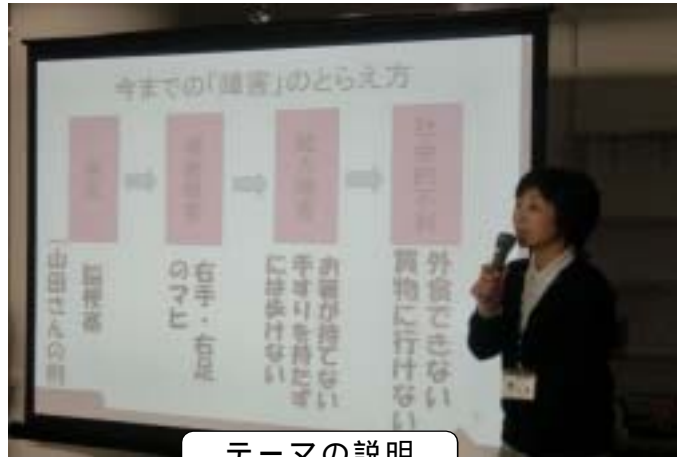
「やりたいこと」をひとつひとつ実現することでは元気になるります。自信や生きる喜びや意欲が湧いてきます。そして「やりたいこと」を実現するために努力をするようになります。こんなふうに、人を元気にするケアプランを作り、実施していきたくてと思って企画したのが今回の交流会でした。たくさん希望や要望を伺うことができました。テーブルごとの話し合いの後には、参加者代表の方に意見をまとめて発表していただきました。さっそく明日からのケアプランの作成と実施に反映していきたくて思います。

いつもの座談会では話が弾み、あちこちで大きな笑い声がありました。苦労話や成功話をお伺いできるのは交流会の何よりの楽しみです。とても楽しい雰囲気の中で有意義な時を過ごすことができました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

CSクレド委員長 今中 峰三子



ご家族の発表風景



テーマの説明

“ニュースレターあすか”は当法人のホームページ上でも
見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

発行元：医療法人あすか
(編集：浜本 正美)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143 FAX:082-879-3190

【目次】

【ページ】

1. 介護事業所利用者様へのアンケートとお礼・・・2
2. 小窓の花ことば シリーズ1・・・・・・・・・・3
3. ウイルス感染と湿度調節
4. 冬場の快適な眠りのために
5. あすか事業所だより・・・・・・・・・・4
6. あすか事業所だより・・・・・・・・・・5
5. おもしろきかな我が人生
～井上 雅子さん・・・・・・・・・・6
8. 若竹句会 1月作品抄・・・・・・・・・・7
9. あすかスタッフに迫る！・・・・・・・・・・8


介護事業所利用者様へのアンケートのお礼とご報告



H21年11月にお願いたしました、医療法人あすかの「介護サービスに関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。

皆様からいただいた貴重なご意見やご要望を、一つひとつ分析・検討いたしました。皆様のご要望を今後のサービスにつなげてまいります。一部ではございますが、ご報告させていただきます。これからも、ご意見・ご要望等がございましたら、ご遠慮なく各事業所にご連絡ください。

これからも皆様が満足していただけるよう、職員一同より一層の努力をしてみたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

ご意見ご要望	対応
<p>どの担当部署でも同じと思うが日々担当が変わる。現状ではやむを得ない事と思うが伝達、引継ぎが確実に実施されていないのではないか？ある担当者に話したことがチーム全体に伝わっていないのではと感ずることがある。入浴予定を前日、当日早朝に伝達希望。着替え等の準備は本人に任せて欲しい。認知症が始まるまでは。</p>	<p>伝達方法は確立されていますが、すべてに徹底するのに苦労しているのが現実です。職員間のコミュニケーションもより充実できるように一層の努力をしてみたいと思います。</p>
<p>最初しゅりあへ行き出した時は、少し仕方なくまあ行ってみよう。行ってあの人とまたケンカしようと思っていた。野ばらへ変わって全くそれを聞かなくなり、私としても良かったと思えました。余りいやなところへ無理やり行かすのも思っていました。やはり一人ひとりのケアが出来ていると思うし、一人一人の趣味を活かされてやられている事が連絡帳にとっても楽しく書いていらっしや、私にとってもとてもうれしく思います。</p> <p>介護職という前に、この人をどのように楽しく過ごしてもらえるかがとてもよくわかります。本当によかったと思います。また色々ご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願致します。</p>	<p>有難いお言葉ありがとうございます。今後もお一人ひとりに合ったケアを行い、楽しく過ごしていただけるように努力していきます。</p> <p>連絡帳だけでなく、外出の写真などもその日に持って帰っていただけるよう、今後も対応したいと思います。</p>
<p>利用者の家族の体験のようなものがあればと思います。 (配偶者、子)</p>	<p>ご家族の方も体験できます。遠慮なくご連絡ください。</p>
<p>面会に行った時、母と一緒に食事がしたいです。</p>	<p>ご依頼があれば対応いたします。ご遠慮なく事前にお申し出ください。</p>
<p>水やお茶が自由に呑めたら思う。</p>	<p>各事業所ドリンクコーナーを設けご自由にお好きな飲み物を飲んでいただけるようにしています。お声かけが不十分だったと反省しています。</p>
<p>若い人が多く熱心に務めを果たしておる姿に感心。食事時に少し工夫をしては如何か</p>	<p>職員一人ひとりに気配り心配りが身に着くようCSクレド委員会で進めております。</p>
<p>いつ行っても皆様笑顔で対応して下さり、又、生活の様子を話して下さるのでとても安心しております。</p>	<p>ありがとうございます。引き続きより一層の努力をしていきます。</p>
<p>味は食べていないので分かりませんが、ミキサー食であっても普通食と変わらない彩り、食欲が増す配膳、感心いたしております。</p>	<p>利用者様、ご家族の方からのご意見ご要望を形にできるよう栄養委員会で話し合って改善をしていきたいと思っております。</p>
<p>迎えの時間が日によって一時間近く違う事がある(8時45分とか9時40分とか)普通はいつも9時頃来てもらっているし、30分以上遅れるときは電話をもらえると安心して待てるのですが・・・</p>	<p>交通渋滞等で遅れる場合は、ご自宅へ連絡させていただくようにしていますが、配慮不足の場合はご遠慮なくお申し出ください。</p>
<p>職員の皆様、いつもお世話になっています。少しずつ、意思の疎通が思うようにできなくなってきて、何かをするのに時間がかかるようになり、介護されるのも大変だと思えますが、いつも利用者の立場になって対応して頂き、感謝しています。デイサービス、ショートステイで多くの方と触れ合い、色々な経験を積むことは、母にとってとてもプラスになりますし、その間、私もリフレッシュできます。これからも宜しくお願致します</p>	<p>職員にとって、とても励みになるお言葉ありがとうございます。ご希望等ございましたら、いつでも職員にご相談ください。</p> 

小窓の花ことばシリーズ

「リハビリトレーナーの「問はず語り」

しゅりあちよーくりハビリスの
小窓の花コーナーができてから1年余り、今ではすっかり皆様のなごみの場所になりました。

「この花は、どういう花かいの」と、Mさん。「これはね〜、『西王母』^{せいおうぼ}というんよね」

「西王母」は小窓コーナーの人気ベスト10に入る椿の花です。

名前の由来は中国の神話(唐の時代)に出てくる女仙(女の仙人)が所有した桃の木にちなんでつけられたようです。西王母が所有する桃の木は3千年に一度実を結び、その実は不老不死の靈薬だったのです。

西遊記でおなじみの孫悟空がこの実を盗んだ話もあり興味が湧いてきますね。

ふつくと桃の実のような椿の花から「西王母」と命名するなんてなんと豊かな想像力なのでしょう。

しゅりあちよーく

リハビリトレーナー

高柿 美恵

せいおうぼ
西王母



ウィルス感染と湿度調節

今シーズンは新型インフルエンザの流行の陰にかくれてはあまり大きなニュースになってはいませんが、冬になるといつも心配になるのがノウロウィルスやインフルエンザの集団感染です。介護事業所を運営するに当たって特に気をつけていることは、

早期発見、早期対応

施設内の温度・湿度管理です。

ある実験によると、閉め切った大きな箱の中を湿度20%、温度20度に設定してインフルエンザウィルスを吹き込み、6時間後に調べると70%近くのウィルスが生きていました。温度は変えず、湿度を50%以上に上げると3%のウィルスしか生きていかなかったということです。

したがってあすかの感染対策委員会の冬の主な役割は各事業所において湿度を出来るだけ高く保つための指導、監視することです。広いフロアでは加湿器の効果も限定的のようです。バスタオルや洗濯物を干したり、洗面器に水を張る、換気をこまめに行う。部屋をエアコンで暖め過ぎない温度・湿度計を沢山設置し湿度だけでなく温度管理もあわせて行う、など原始的ではありますが、職員すべてが温度・湿度に対する意識を持ち、出来ることをこまめに実施しなければなりません。

各事業所では毎日温度・湿度の記録を行っています。なんとか湿度を50%に維持することができています。なんとか湿度を40%を切っている事業所もありましたが、そのつど濡れたバスタオルを干したり、霧吹きを吹いて対応しています。1月28日から2月1日まで、実際にバスタオルを部屋に干して、時間ごとに温度と湿度を測定してみました。濡れたバスタオルの効果は大変有効でした。(平均湿度45% 2時間後 52%)今後ともこれらの努力を続けていきたいと思えます。

冬場の快適な眠りのために

みなさん、特に寒い夜、快適な眠りにつくために工夫していらっしゃるでしょうか？

寝室の温度・湿度は寝心地に大きく影響します。室温があまりにも低すぎると、なかなか寝付けにくくなってしまいます。よい眠りのためには、就寝前に部屋を暖めておき、寝るときに暖房器具を切るといったのがおすすめです。タイマーをセットしておき、起床時刻前に再び暖房器具が働くようにしておくといい方法です。あと、寝室の温度調整のための1つの方法として、厚手のカーテンを使うことで、部屋の温度を外に逃がさないとともに、窓からの冷気の流れを遮断するという工夫も有効です。

それからもうひとつ、私のとっておきの快眠の秘訣です。それはふとん乾燥機の利用です。寝る前に、布団乾燥機のじゃばらを布団の足元に入れてスイッチオン！これで布団はとて暖かくてふかふかになります。また、寝室などの狭い部屋では加湿器や濡れたバスタオルを干すなどをして(バスタオルは水が垂れるくらいにすることがコツです)湿度を保つこともお勧めです。

副院長 高橋 真弓

家庭での工夫

家庭では加湿器も効果がありすが
下記ののは工夫してみようですよ。
(エコにもなりそうです)

乾きそうになったら
コップの水をかける

バスタオルは水がたれる程度に折りたたんで水が飛び散らないようにゴムか安全ピンで裾を縮めて広げないようにする。

プラスチックのゴミ箱が水を受けると
なければ洗面器でもOK

各事業所の新年会

しゅりあちよーく

野ばら

1/6

「獅子舞と大凧あげ」

手作りの獅子と大凧でダイナミックな新年会になりました。

お囃子にのって立派な獅子が登場し、ご利用者様の顔をバクリッ！

誰でも、この一年無病息災で過ごしたいもの。獅子に頭を噛んでもらおうと「私も！私も！」と手を挙げられる方が大勢居られ、獅子はたちまち大人気

よろず屋作成の大きな凧を「よいしょ！よいしょ！」と2チームに分かれて凧上げ大会！「迫力があるね」「本当に空に上げたいね」等と、皆様身乗り出して凧上げを楽しまれました。

「正月」あらため「笑月」でスタートしたしゅりあ・野ばら、今年一年元気で、笑いの絶えない日々を過ごしてゆきましょー！



食べられるー



よろず屋の皆様、立派な凧をありがとうございました！

まやるちよーく

かるやんちよーく

1/7

獅子舞と七福神に

今年の家内安全、健康祈願

毎年恒例の新年会。

軽快な太鼓の音に合わせて獅子舞が大暴れ！

琴の音に合わせて、年の初め 富士山を全員で歌いました。

まやるちよーく・かるやんちよーくの新しい一年のスタートです。



まやる七福神



福がやってきますように...

少くし傾いたり

曲つたりした、ま

やる七福神が登場

すると会場はやん

やの喝采の嵐！愛

嬌のある「まやる

七福神」は、それぞ

れの得意技を披露

今年一年、たく

さんの「福」がみ

んなに來ますよう

に・・・と願いを込

めた新年の始まり

でした。

ショートいわや

野の花

1/13

福笑い

おみくじ



福笑い対決では、「鼻が曲がつとる！」「もう

ちよつと上よ！」皆様から熱い声援が飛び交い、1

回ごとに大笑いの連続でした。みんなの協力で、最

後にはどれもいい顔に仕上がりました。さすがで

す！

おみくじ大会では、みなさまに今年の運だめしを

していただきました。おとなりさん同士、「何だっ

た？」とおみくじを交換したりしてなごやかなひと

ときとなりました。

たくさん笑って、「笑う門には福來たる」の新年

会でした。2010年も、たくさん笑って、いつぱ

い「福」を呼びよせる年にしたいです。

ショートみどりい

鏡開き

1/12



ショートステイみどりいの新年会は鏡開きと福笑い、おみくじ、と盛りだくさんのプログラムでいっぱいでした。フロアの片隅には小豆がコトコト煮えています。そのうち、ぜんざいのにおいがしてくると、お飾り用のお餅を木槌で叩いてもらいました。ぜんざいの味付けは、代表で平田様、そして味見がかりは全員です。

福笑いのゲームでは、みんな腹をかかえて大笑い。最後に、おみくじで今年の運を試しました。「大吉」を引き当てた人もあり、今年の幸運も保障済み!!! 大笑いと今年の幸運を引き当てたあとは、みんなで作ったぜんざいと緑茶に舌鼓をうちました。



福笑いとおなじ顔で!ハイチーズ!

つごいの家

外食ランチを楽しむ

すし辰にて



「つごいの家」では利用者様のご希望や記念日に合わせて外でのランチを楽しんでいます。

みどりい周辺にはたくさんのおいしいグルメスポットがあります。

和食好きの方は定食メニューの豊富な「酔心」、「つみ膳やま膳」へ、寿司だけを堪能されたい方には「すし辰」へ、カジュアルで若い人の雰囲気をお楽しみの方には軽食喫茶「ポムの樹」へと、誘いました。

ご利用者様には大好評です。「美味しいね、嬉しいね」、「毎日でも、来たいね」と、絶好の気分転換となっています。思わずほころぶ素敵な笑顔がたくさん見せて頂きました。



ポムの樹にて

これからも、出るだけ多くのお店とメニューを、なるべく近場で再発見すべく、どんどん出かけて行って、皆さんの幸福感を満喫して頂きたいと思っています。

世界でたったひとつの

「羽子板」

が完成しました!



森井 和子さんは、昔からとても器用でいろんな手仕事を楽しんでいらっしやいます。今回はお正月のために「羽子板」を作りました。

「女の子の表情が子供っぽくなりすぎないように、帯・帯揚げは何色が似合うか、着物に模様を入れると顔の表情が生きなくなるかもしれない...」いろいろな悩みながらついに「オンリーワンの羽子板」が完成しました。

森井さんは若い頃からの病気で目が不自由です。それにもかかわらず、「心の目」想像力 創造力をフルに生かして素晴らしい作品を作り続けていらっしやいます。現在次の作品にも意欲的に取り組んでおられ、完成が楽しみです。



写真中央が森井様

しゅりあちょーく
いのうえ
井上

まさこ
雅子さん



おもしろきかな我が人生

昭和28年4月26日
後樂園にて



**「私は
のんびり屋さん」**

昭和5年1月12日(80歳)

・お住まい...安佐南区長束

・毎日欠かさず食べるもの...トマト・大根おろし・甘い物

・趣味...古典の会、コーラス

子供の頃の思い出

私は白島に一人っ子として生まれたの。子供の頃から、好奇心が強く何でも手当たりしだい「やってみよう、やってみよう」ってやつちゃうほうだったからね。母はおとなしい人で優しくかった。父はテニスやバレーをする行動的な人だった。父とはびつたり気が合って。父も旅行や登山が好きで、私は父の遺伝かな？

幼い頃が一番の思い出は、年末に胡子神社である、胡子講。一張羅の服を着せてもらってね。水玉模様のかわいい洋服を来て、両親の腕にぶら下がって足上げて、本通りを歩いたの。両親からは、重いからやめなさい「って言われて。でも、とっても楽しかったの。」

私が小学5年生の頃、紀元二千六百年の記念に父が家族旅行を企画してくれたことがあったの。私は初めての旅行で、学校はずる休みしてね。名古屋城や京都御所、伊勢神宮を観光して、豪華な料理が珍しくて嬉しくて。でも、いくらお金を持っていたのかわからないんだけど。帰りには汽車賃ぐらいいしが残ってなかったみたい。帰りの汽車では夕食のかわりに焼き芋を食べながら、広島に帰ってきたの。それも楽しい思い出ね。

女学校の頃

女学校に行っていた頃は、戦時中ですね。疎開先から通っていました。学校に行っても、避難の連続で、奉仕作業が多かった。学徒動員では被服廠で作業ばかり。全く勉強ができなかった。そんな中で担任の先生から言われた言葉がずっと心に残っているの。おばあちゃんになったときに、きれいな

おばあちゃんになりなさいよ」と言われたの。きれいなっていうことは、外見だけじゃなく、心もね。

結婚と出産

主人とは、叔父さんの紹介で知り合っで、初めて一緒に行ったのが宮島なんよ。行く途中の汽車の中で向かい合わせに座って。主人はカメラを持って、「何してるのかしら？」って見ていたら、手がブルブル震えてフィルムが入らなかつたみたい。何回か会って、まじめそうで心のきれいな優しい人だったから、結婚を決めたの。間違いなく優しさがあつたね。二人とも口下手なんよ。結婚して長女が生まれた時は嬉しかった。電車に乗ったらみんなが、まあ、かわいい赤ちゃんね「って言ってくれて。五つ違いで男の子が生まれたときも、願いが叶って嬉しかった。

つらかったこと

息子が幼稚園の時、長束に住んでいたの。その頃は周りは田んぼで車は通らなかつたから。油断して息子の前を歩いていて、「早くいらっしやいよ」って振り向いたと同時に、バイクが首を立てて止まり、突然泣き声が...。息子だったの。頭の中は真っ白。すぐにバイクの人が外科に連れて行ってってくれて、手当てしてもらって...。大禍なかつたんだけど、息が止まりそうだった。子供の後ろ歩けばと後悔して、この子のためなら何でもしようと思いましたが。耳の後ろに傷が残ってしまった。今でもそのことが話題になると、息子の方が「仕方ないよ、お母さん。済んだことだから」と言ってくれるけど。

現在

趣味は...多いけど、どれも浅いの。短歌、俳句や俳画...。今は、古典の会とコーラスに行くことが楽しみです。古典の会は、源氏物語を読み解くの。五十四帖あるからね。一人でやるうと思つと大変だけど、みんなでやるから楽しいの。あと、女学校のお友達と今でも年に三、四回、お食事会を開いているの。私は足が悪くなつてしまつて、いつときは人としやべりたくなかつたけど、友達から、「何言つてるの井上さん」って、「私が車椅子押すから、荷物は...さん持つて」って出かけようと誘つて下さる。その友情に感動しました。これからの人生は悩み事があつても、それにこだわつて苦しまないで、できるだけ静かに出来ることは続けていきたいと思つています。

しゅりあへは、ケアマネさんが「井上さんにびつたりのところがあるよ」と教えてくれて。一緒に見学に来て、明るかつたから直感的に決めたの。ここでは絵画やパワリハ、映画がとっても楽しい。

いつもおしゃやれで、笑顔の明るい井上さん。絵画ではとてもやさしい絵を描かれます。つらいことがあつても、前向きに考えられ、私はのんびり屋さんだから。その考え方や暮らし方を女性として、お手本にさせていただきたいと思つています。

しゅりあちょーく 幾田 千代



若竹句会 一月作品抄

山眠る 落葉の柄の 布団着て

中谷 明子

〔寸評〕落葉しつつくした山々が、冬日の中に眠っているように見えるという。雪のない山姿、あるいは家里近い雑木山、ほっかりと暖かい日の風景を想像してみたい。落葉の図柄の布団を着て眠っているとは、女性ならではの佳句です。

寒がりや 冬眠したき 年になり

中谷 明子

〔寸評〕面白い発想ですね。年寄りの寒がりやは、冬は休眠状態に入って上手に越冬されているのではないのでしょうか。この句、季重ねのきらりもあり、思いついて「穴に入る熊になりたき年になり」としたら「熊穴に入る」が冬の季語です。

初雪や 手の平受けて 消えてゆく

河野 一枝

〔寸評〕こんな経験は万人がもっているでしょうね。平易なことばで初雪のはかなさも感じ取られる一句です。
(例句) 初雪やうけてをる手の外に降る 千代女

せわしさに うつつうつつらと 除夜の鐘

河野 一枝

〔寸評〕若い人に年越しの行事を任せて緊張感がなくなったのか、いつもの就寝時刻はとうに過ぎていたので眠いのか、この二つが重なって「うつつうつつら」？ 除夜の鐘は大晦日の十二時に始まり、百八の鐘を撞きますが、余韻の静まるのを待つて撞きますので約一時間はかかるのでしょうか。この分では鳴り終わるまではもちそうもありません。大晦日の一景が面白おかしく詠われています。

初雪や ちらりちらりと 舞いながら

鍛冶 久子

〔寸評〕初雪を喜んで戸外に嬉々として遊ぶ童心の弾みを感じさせる一句です。下五の「舞いながら」に新鮮味を感じます。

銭湯も ゆず入り袋 浮かびけり

鍛冶 久子



〔寸評〕冬至(平成二十二年は十二月二十二日)には南瓜を食べたり、柚子を浮かべた湯に入る慣習があり、万病を防ぐといわれています。銭湯にも大きな柚子入り袋が浮かんでいるのを見て、心の内で歓喜したことでしょう。

信廣高陽 選 (平成二十二年)

何事も お蔭おかげと 年の暮

熊本ハツエ

〔寸評〕「年の暮」ともなると、年用意の忙しさと裏腹に、年の暮れゆく様に身の老いゆく詠嘆を打ち重ねて思いに耽るものです。作者のつぶやきをそのまま一句に仕上げた佳句です。

山茶花の 咲き出す季節 早起きす

小西 春良

〔寸評〕山茶花は、花の少ない冬に咲き出るそのさびた風姿が愛されて、庭樹として愛用されています。自分が植えた木ならではの愛着の一句です。
(例句) 山茶花の咲きためらへる朝あしたかな 桂子

春近し 冬將軍よ さようなら

小西 春良

〔寸評〕「冬將軍」は冬の季語。(モスクワに突入したナポレオンが、厳寒と積雪に悩まされて敗北した史実に因む)

元気にて 除夜の鐘聞き 床に就く

常広 信枝

〔寸評〕元気であればこそ、除夜を迎えることができるというしあわせ感。どうやら「今年もいいことありそつ」ですね。

今朝も又 底冷するや 老いの身に

常広 信枝

〔寸評〕体の真底から冷える感じを底冷といえます。上五の「今朝もまた」にやるせない気持ちがよく出ています。

選者 吟

独楽になる 団栗いままも ポケットに

信廣 高陽



あすかスタッフに迫る!

かるやんちょーく

音楽療法士

生活相談員

阿川 愛美さん



Q. 勤続年数

A. 今年の4月で2年になります。

Q. 仕事内容(音楽療法士としての)

A. 学生時代に音楽療法士の資格を取得しました。それで自分の特技を生かしたくてあすかに就職しました。まやるちょーくで音楽療法をしていらっしゃる杉丸先生のお手伝いや、勉強していたクラリネットをご利用者に聴いていただいています。懐かしい歌や音楽で、ご利用者様から自然と笑顔がこぼれる、自然と当時のお話をして下さる・・・音楽ってすごいなぁと日々感じています。

Q. 入社当時と現在の心境・仕事の変化

A. 大学では介護の勉強や実習に行ったりしましたが、実際に働き始めてみると戸惑うことばかりでした。周りの事が見えず緊張の毎日でしたが、先輩職員が一つひとつ丁寧に教えて下さいました。

今は当時より、周りを見れるようになった気がします。常に緊張感を持ち日々仕事に取り組んで行きたいと思います。

Q. 今後の目標

A. 感謝の気持ちを忘れず、かるやんちょーくのご利用者様と楽しく過ごしていけるよう努力していきたいと思います。今後よろしくお願ひします。



かるやんちょーくリーダーより

何事にも一生懸命で、阿川さんがいるだけで部屋の雰囲気明るくなります。阿川さんのクラリネットに皆、癒されています。今の阿川さんのままで頑張ってください。 インタビュアー 山崎 章子

3S

Specialist (専門家)

~ 医療法人あすかの理念 ~

職員は、医療、看護、介護の専門家(Specialist)としての誇りを持ち、実力を高めていくよう努力を続けます。

当法人は

ISO9001の認証施設です



Sympathy (共感)

職員は、患者様と利用者様の人生全体を支えるためにその思いを共感し(Sympathy)必要サービスを継続的に提供します。

Safety (安全)

職員は、患者様と利用者様の健康と安全(Safety)に対して細心の注意を払います。

【編集後記】

いつも、ご利用者様のご様子を本誌でお伝えすることによって、ご家族の皆様が安心して頂けるようにと思ひながら本誌を作っております。今月はご家族のご様子・お声もたくさん掲載する機会が出来、大変うれしく思ひます。「あすか交流会」のご家族の参加や2ページに掲載のアンケートでのご家族の声を有り難く受け止めていきたいと思ひます。

毘沙門クリニック
ショートステイ いわや
デイサービスセンター 野の花

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門台東1丁目24・16
デイサービスセンター しゅりあちょーく
デイサービスセンター 野ばら

高橋内科小児科医院
デイサービスセンター まやるちょーく
デイサービスセンター かるやんちょーく
通所リハビリテーション すてつぷ
ショートステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

緑井2丁目12・25

あすか福祉用具貸与事業所
あすか病児保育室

あすか居宅介護支援事業所
082・830・5177

高年齢者の在宅療養を支援します